

7−4

2回チャレンジルールを知っていますか?

~2回チャレンジルール~ <u>チャレンジする側</u>と<u>チャレンジを受ける側</u>の<u>両者にルール</u>があります

《2回チャレンジ(懸念事項の主張)をする側のルール》

1回目の主張が無視されても、諦めず少なくとも2回は提案する

《2回チャレンジ(懸念事項の主張)を受ける側のルール》



提案に耳を傾け確認する



あなたが大切に行動していただくおかげで 大切な患者さんの命が守られています。 京都大学病院が一体となって 一層安全・安心な医療を提供していきましょう。

2回チャレンジルールは、e-learningや医療安全情報で紹介しています。